

わーく&らいふ

令和7年度 第5号(通巻105号) 11月27日発行 文責:上土井

■CONTENTS■

【トピック】進路学習・キャリア教育 中学部一般学級の取組

木々の葉が色づき、冬の訪れを感じる季節となりました。

本校では、小・中・高の各段階で、将来の自立や社会参加を見据えた学習を進めています。今回はその中でも、中学部一般学級の進路学習やキャリア教育について紹介します。活動の中で、生徒達は働くことの大切さや仲間と協力する喜びを感じながら確かな成長を見せています。保護者の皆様にも、学校での取組を知っていただき、将来についてお子様と一緒に考えるきっかけにしていただければと思います。

I 中学部一般学級 進路学習・キャリア教育 (2年生の取組)

進路学習『自分の将来について考えよう』 総合的な学習の時間

将来の自立と社会参加を見据えた進路学習の一環として、職場見学を実施しました。地域の施設に御協力をいただき、生徒一人一人が実際の働く場を見学する中で、仕事の意義や働くことの喜びに触れる機会となりました。生徒達は、見学後「時間に間に合うように仕事をすることが大切と分った」「挑戦し続けることが大切だと知った」などと感想を述べていました。今後も、体験的な学習を積み重ねながら、社会で生きていく力を育んでいきたいと思います。



就労支援センター ワンピース



就労継続支援B型事業所 ふくいく本舗



就労継続支援B型事業所 nicola

キャリア教育 『荒尾市中央保育園との交流』 生活単元学習

荒尾市中央保育園の年長児さんを招いて交流会を行いました。生徒達は、交流会に向けて魚釣りゲームを企画したり、プレゼント作りに取り組んだりしました。魚釣りゲーム班は、園児が楽しめるようルールを考えるなど、試行錯誤を重ねて準備に

取り組む姿がありました。プレゼント班は、園児に喜んでもらうために、友達と協力して一つ一つ丁寧にキーホルダーを作ることができました。

当日は、園児たちの笑顔や「またやりたい」という声に、生徒達は大きなやりがいを感じる姿がありました。この経験を通して、自分達の力で誰かを喜ばせることの楽しさを実感することができました。



2 家庭で取り組んでいただきたいこと

進路学習は、学校と家庭が一緒になって進めていくことが大切です。お子様が自分の将来について考え、進路選択をするために、次のような点を心掛けてみて下さい。

① 自立につながる生活習慣の確立

自分のことは自分で行う習慣を大切にしましょう。

② 社会性を育む

挨拶やお願いの仕方、公共の場でのマナーなど経験を通して学びましょう。

③ 働くことへの関心を高める

地域の中で働く人の様子と一緒に見たり、「どんな仕事かな?」と話をしたりする機会を設けましょう。

④ 家庭での会話を大切にする

「今日できしたこと」「楽しかったこと」など、日々の小さな成功を共有し、自信につなげましょう。

3 進路研修会について

中学部一般学級の保護者を対象に、進路指導主事による進路研修会（2月の授業参観後）を予定しています。中学部卒業後の進路について理解を深め、保護者の皆様が早い段階からお子様の進路選択に向けた準備を進められるよう、情報提供と意見交換の機会を設けたいと思います。詳しくは、後日別紙を配付します。